

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	当院における鈍的外傷性腸管損傷症例の検討 (No.316)
当院の研究責任者	救急集中治療科 塩見 直人
他の研究機関および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	当院は救命救急センターであり、年間 6000 台前後の救急搬送を受け入れており、外傷症例も多い。外傷症例の中で、鈍的腹部外傷症例は腸管損傷を起こすことがある。重症外傷の場合、初診時に造影全身 CT 検査が施行されているが、他部位に強い疼痛があったり、初期には症状が軽微であったりと判断が困難な場合がある。一般的には初診時から 8 時間経過していれば腸管損傷の可能性が低くなると言われているが、データは少ない。そこで、外傷による小腸損傷、結腸損傷、腸間膜損傷と診断された症例を後ろ向きに検討した。検討では、受傷機転、手術の有無について検討した。今回の研究は、腸管損傷がどのような場合に生じ、どのような経過をたどるのか現状を調査するものであり、診断、治療に関する問題を抽出するものではない。
調査データ該当期間	2015 年 1 月～2017 年 12 月
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 外傷による小腸損傷、結腸損傷、腸間膜損傷と診断された方 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診察記録、検査データを利用する
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除する。また、研究成果は学会等で発表を予定しているが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しない。

本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はない。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221 (病院代表) 所属・職名：救急集中治療科・部長 担当者氏名：塩見直人
備考	